

記者発表要旨

## 菊全判印刷機 RMGT 10 シリーズの 準備時間を短縮し操作性を高めて、バージョンアップした 「1020 V1 モデル/1050 V1 モデル」を発売

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社(代表取締役社長 広川 勝士)(以下 RMGT)は、優れた耐久性、印刷品質、操作性で、市場の多くのお客様に評価されているフラッグシップ機、菊全判印刷機 RMGT 10シリーズ「1020モデル/1050モデル」をバージョンアップした、「1020 V1モデル/1050 V1モデル」を2018年1月より発売します。

印刷市場では多品種、小ロット、短納期化への傾向がますます強くなっています。また、若手オペレーターの確保や、熟練者の減少で印刷ノウハウの伝承が困難という課題を抱えています。こうした状況に対応して、RMGT では印刷の稼働率を高める自動化装置や、スキルレス操作、印刷品質の自動管理などを可能にする各種のデジタル制御システムを開発し RMGT 10シリーズに搭載してきました。

今回、RMGT 10シリーズの「1020 V1モデル/1050 V1モデル」では、さらなる準備時間短縮と操作性の向上を実現するため、2つの改良を行いました。1つ目が、ブランケット洗浄中において給紙・排紙パイル交換や各種プリセットなどを並行して行えるよう作業工程とプログラムの改良を行いました。これにより、従来機に比較して約20～40%<sup>\*</sup>の準備時間短縮を実現し、特に多品種・小ロット印刷における稼働率を大きく向上させることができます。2つ目がオペレーションスタンドにある操作画面の GUI(グラフィカルユーザーインターフェース)の改良です。今回の改良では、操作に慣れていないオペレーターでも直観的に操作ができるよう絵文字やイラストを用い、操作手順を考慮したボタン配列に改良しました。また、タブメニューの採用で、操作したい画面に1タッチ、2タッチで素早くアクセスできるようになります。GUI の改良においては、ユーザーフレンドリーを追求してきた RMGT 9シリーズとの融合が図られています。

RMGT ではこの「1020 V1モデル/1050 V1モデル」をお客様の多様なニーズにお応えするため、片面印刷機から両面兼用印刷機、両面専用印刷機タンデムパーフェクターにシリーズ展開しています。

RMGT は今回の2つの機能追加に留まらず、今後も更なる印刷品質・業務環境の向上を目指し、IoTをはじめとする新技術の開発を進め、お客様の課題解決に向けて積極的に取り組んで参ります。

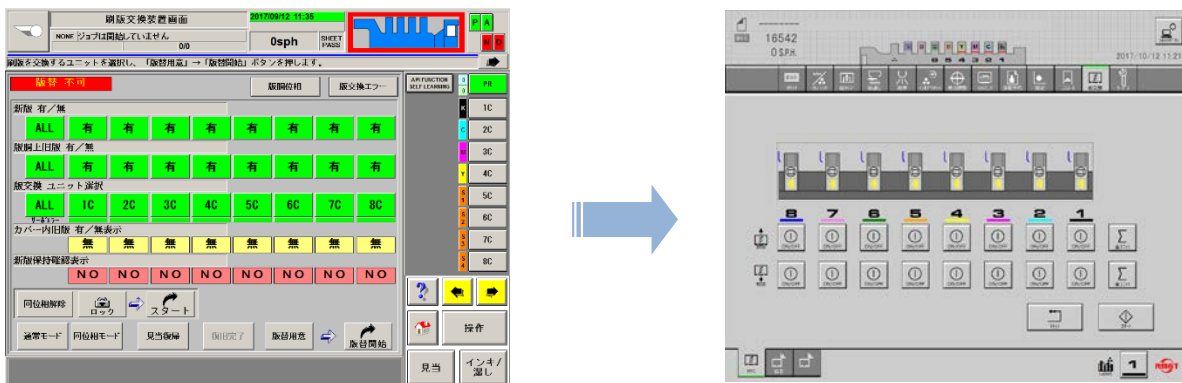
<sup>\*</sup>オプション装備、印刷条件により異なります。

(1)同時並行処理導入による準備時間短縮



※オプション装備、印刷条件により異なります。

(2)GUI 改良による操作性向上



変更前

変更後



菊全判 5 色印刷機 RMGT 1050 V1ST-5

以上

お問い合わせ先  
 リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社 営業統括部 担当:北村  
 〒114-0003 東京都北区豊島 5-2-8 Tel.03-3927-3300 Fax.03-3927-5716